

まちづくりの目標	4. 環境やさしく、自然と都市機能調和した、住みやすいまち	主担当課	みどり公園課
小分野	4 4 1 緑環境・公園	関係課	商工観光課・環境保全課・障がい福祉課

1. 第5次総合計画後期基本計画の成果と課題

	小分野	現状と課題	4年後のまち	指標	4年後のまちに向けて 実現できた主な成果	4年後のまちに向けて 残した主な課題																																				
第5次生駒市総合計画後期基本計画	351 自然的資源	<p>本市は大都市近郊にありながら、生駒山系や矢田丘陵など豊かな自然資源に恵まれています。まちづくりに関するアンケートの調査結果でも、本市の将来像について、自然や緑豊かな住宅街が広がるまちを望む意見が約半数となっています。</p> <p>山地や丘陵などの山並みの緑については、国定公園区域や近郊緑地保全区域など、環境保全のための法的な規制がかかっていますが、今後は、今ある緑の量的な保全だけでなく、市民とのふれあいの場や多様な生物の生息環境など、質的な面からも環境の保全、活用を図っていく必要があります。</p> <p>特に、法的な規制がかかっていない、市街化区域内の樹木の保全・活用を優先的に図っていくことが必要です。</p> <p>河川については、竜田川、富雄川、天野川、山田川や支流河川があり、本市の貴重な水辺環境となっています。これまで河川の清掃活動や緑化への取組が市民参加や市民主体で行われており、今後はこうした取組を支援していくとともに、市民の環境意識を高める啓発活動や市民意識を把握することが必要です。</p>	<p>① 豊かな自然環境に恵まれた生活が維持されている。</p> <p>② 市民・事業者・行政が協働して、周辺の山並みなど自然環境を後世に残していくための取組が進んでいる。</p>	<p>① 緑地の確保面積の割合（％）</p> <p>[市全域]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実績</th> <th>目指す値</th> <th>達成状況</th> </tr> <tr> <th>H21</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>49.00</td> <td>48.63</td> <td>48.60以上</td> <td>◎</td> </tr> </tbody> </table> <p>[市街化区域内]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実績</th> <th>目指す値</th> <th>達成状況</th> </tr> <tr> <th>H21</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>22.00</td> <td>21.81</td> <td>22.04以上</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 緑の保全活動件数（件）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実績</th> <th>目指す値</th> <th>達成状況</th> </tr> <tr> <th>H21</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>◎</td> </tr> </tbody> </table>	実績		目指す値	達成状況	H21	H29	H30		49.00	48.63	48.60以上	◎	実績		目指す値	達成状況	H21	H29	H30		22.00	21.81	22.04以上	×	実績		目指す値	達成状況	H21	H29	H30		7	9	9	◎	<p>・本市の良好な自然環境を保全し、育成するため、保護する必要があると認められるものを、保護樹木・保護樹林として指定しているが、26年6月以降8件の樹木を保護樹木として追加指定した。</p> <p>・市民の森事業の第1号として、平成27年5月に(愛称)「生駒台みんなの森」が俵口町(生駒台小学校南側)に誕生した。</p> <p>・森林ボランティアに興味のある方に、地域で里山の保全・再生活動を実施するスキルを取得してもらうことを目的に、ボランティアを養成する講座(気づき編、里山編)を開催した。</p> <p>・緑の保全活動を行う活動団体が増えた。</p>	<p>・市街地の住宅地開発に伴い、市街化区域内の山林等が減少していく。市街地の山林所有者は、他にも多くの宅地や田畑を所有されており、相続の際の売却用資産として山林を所有されているなど、売却を前提に所有されている方が多い。</p> <p>・花と緑のボランティア講座に新たに参加する受講者は年々減少している。緑の保全に興味のあった市民は、ボランティア育成講座を開催した当初に、ボランティア団体に既に加入したこと、また、市民のライフスタイルの多様化が原因と考えられる。</p>
	実績		目指す値	達成状況																																						
H21	H29	H30																																								
49.00	48.63	48.60以上	◎																																							
実績		目指す値	達成状況																																							
H21	H29	H30																																								
22.00	21.81	22.04以上	×																																							
実績		目指す値	達成状況																																							
H21	H29	H30																																								
7	9	9	◎																																							
352 公園・緑化	<p>公園や緑は、人々の心の憩いとなるとともに、災害でも重要な役割を果たしています。</p> <p>本市は、生駒山地と矢田丘陵・西の京丘陵に囲まれ、緑豊かな住宅都市として発展し、金剛生駒紀泉国定公園や矢田県立自然公園などの自然公園や都市公園が整備されている一方で、住宅地開発等により市街化区域内の緑が減少しつつあります。</p> <p>公園については、平成25年3月末現在で、都市公園等が353箇所、総面積が155.2haとなっていますが、一部地域においては、今後も公園整備が必要な地域もあります。</p> <p>また、緑の基本計画で「花と緑と自然の先端都市・生駒」を掲げており、生垣助成制度や花と緑のわがまちづくり助成制度などの様々な緑化施策を行っています。</p>	<p>今後とも、市民との協働によるニーズに合った公園整備、さらに管理・運営を行っていくとともに、全市的な緑化活動を啓発・実施していくことで、花と緑にあふれたまちづくりを進めていくことが必要です。</p>	<p>① 公園がレクリエーションや憩いの場として安心して利用されている。</p> <p>② 花と緑であふれるまちに向けて、着実に取組が進んでいる。</p>	<p>① バリアフリー化を行った公園件数[累計](箇所)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実績</th> <th>目指す値</th> <th>達成状況</th> </tr> <tr> <th>H21</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>29</td> <td>57</td> <td>61</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 花と緑の活動件数（件）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実績</th> <th>目指す値</th> <th>達成状況</th> </tr> <tr> <th>H21</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>291</td> <td>337</td> <td>320</td> <td>◎</td> </tr> </tbody> </table>	実績		目指す値	達成状況	H21	H29	H30		29	57	61	×	実績		目指す値	達成状況	H21	H29	H30		291	337	320	◎	<p>・楽々アプローチ事業として、年次計画を立ておおむね達成できた。</p> <p>・コミュニティパーク事業を予定通り達成できた。</p> <p>・公園の安全な利用のために市内の公園施設を点検するとともに、公園長寿命化計画を計画的に実施し29年度末で195公園中85公園を実施した。</p> <p>・生垣助成制度や花と緑のわがまちづくり助成制度を引き続き実施し、まちなかに草花などを植え、花と緑のまちづくりを推進に取り組んだ。活動への参加件数も年々増加している。</p> <p>・花と緑のまちづくりのきっかけづくりやコミュニケーションを図るために、花のまちづくりセンター内に“Café ふろーらむ”を設けた。運営については、ボランティアが行っている。</p>	<p>・公園長寿命化計画を参考にし、重要度を再精査して年次計画の見直しを図る必要がある。</p> <p>・コミュニティパーク事業で、住民参加が少なくなってきたので、参加しやすい工夫が必要である。</p> <p>・長寿命化計画を策定し、老朽化している公園遊具の延命化を図る、予算の平準化を図り整備を行う。</p> <p>・緑化に関する事業の多くは、みどりの基金を原資とする事業が多く、年々減少している。</p>												
実績		目指す値	達成状況																																							
H21	H29	H30																																								
29	57	61	×																																							
実績		目指す値	達成状況																																							
H21	H29	H30																																								
291	337	320	◎																																							

2. 第6次総合計画（原案骨子）

第6次総合計画（原案）					
現状と今後5年間の展望	今後5年間の主な課題	5年後のまち (2024年3月末)	指標（複数候補）	行政の5年間の主な取組	具体的な事業
①住宅地開発等により市街化区域内の緑が減少しつつあるので、市民同士のふれあいの場や多様な生物の生息環境など、質的な面からも環境の保全、活用を図る	①市民、ボランティア団体、開発事業者と協創し、みどりの保全と緑化を進めるため、支援等を行う。	①豊かな自然環境に恵まれた生活が維持され、花と緑であふれるまちに向けて、市民、事業者、行政が協創して取組が進んでいる。	①緑地の確保面積の割合	<ul style="list-style-type: none"> ① 1 緑の大切さを啓発し、市民や事業者が緑の創出に取り組むよう促します。（みどり公園課） ① 2 景観法の規定に基づく「景観行政団体」として、市民や事業者などとともに、緑豊かな自然環境と調和する景観の保全・創出を図ります。（みどり公園課） ① 3 開発等における緑化基準を適切に運用します。（みどり公園課） ① 4 助成制度の活用や花と緑の景観まちづくりコンテストの参加を促し、まちなかの花と緑の創出を図ります。（みどり公園課） ① 5 環境教育を目的としたイベントなどを行う市民・団体を支援します。（みどり公園課） ① 6 里山の維持、保全、整備及び活用のため、里山整備活動を行うNPOなどの団体を支援します。（みどり公園課） ① 7 財源確保のため、生駒すみどりの基金をPRし、寄附金を募ります。（みどり公園課） ① 8 緑化活動を行う市民やボランティアの活動を支援します。（みどり公園課） ① 9 緑の市民懇話会など、地域住民と行政がともに花や緑に関連したまちづくりについて話し合える場・機会を設けるなどの支援を行います。（みどり公園課） ① 10 市民・事業者・市民団体との協働による河川美化活動などの定着を図ります。（環境保全課） ① 11 市民が身近に自然的資源にふれあえるよう、矢田丘陵遊歩道やハイキングコースなどをPRします。（みどり公園課・商工観光課） 	<ul style="list-style-type: none"> ① 1 緑化推進事業（みどり公園課） ① 2 景観まちづくり相談（みどり公園課） 景観形成基本計画による景観保全・創出の推進（みどり公園課） ① 3 開発行為指導（みどり公園課） ① 4 生垣助成制度、花と緑のわがまちづくり助成制度（みどり公園課） 花と緑の景観まちづくりコンテスト（みどり公園課） ① 5 環境教育イベント支援事業（みどり公園課） ① 6 地域で育む里山づくり事業（みどり公園課） ① 7 生駒すみどりの基金（みどり公園課） ① 8 地域で育む里山づくり事業（みどり公園課） 花と緑の景観まちづくりコンテスト（みどり公園課） ① 9 緑の懇話会（みどり公園課） ① 10 河川美化活動の促進（環境保全課） ① 11 ハイキングマップのPR（みどり公園課・商工観光課）
②公園遊具の老朽化に対応するとともに、市の財政における維持管理費が年々減少している	②市民主導による公園のリニューアルや管理のしくみづくりが課題である。	②市民との協働で地域のニーズにあった公園の再整備、公園施設のバリアフリー化及び遊具等の施設点検を行い、適正に公園が管理されている。	②バリアフリー化の公園件数 [累計] 「公園園路等改修事業」	<ul style="list-style-type: none"> ② 1 市内公園を安心して利用できるよう公園施設のバリアフリー化を図ります。（みどり公園課） ② 2 市民との協働で地域のニーズにあった公園の再整備を実施します。（みどり公園課） ② 3 遊具等の施設点検を行い、適正な公園管理を行います。（みどり公園課） ② 4 指定管理者（企業と社会福祉法人）と連携して、生駒山麓公園の活性化を図ります。（みどり公園課・障がい福祉課） 	<ul style="list-style-type: none"> ② 1 公園園路等改修事業（みどり公園課） ② 2 コミュニティパーク事業（みどり公園課） ② 3 公園整備事業（みどり公園課） ② 4 生駒山麓公園活性化事業（みどり公園課・障がい福祉課）

3. 庁内連携、市民等との協創のアイデア等

5年後のまち (2024年3月末)	課題解決のために 必要な庁内連携	課題解決のために必要な市民・事業者に 果たしてもらいたい役割	課題解決のために取り組みたい「協創」のアイデア			
			市民と	地域と	事業者・NPO等と	他の行政機関等と
①豊かな自然環境に恵まれた生活が維持され、花と緑であふれるまちに向けて、市民、事業者、行政が協創して取組が進んでいる。	・自然に親しむことを促すために、商工観光課と矢田遊歩道や生駒山などのハイキングマップをPRする。	[市民] ・緑豊かな自然環境と景観に関心を持ち、地域などでの緑化に関する活動を積極的に行う。	・地域の緑化を推進するため、市民と自宅の庭先や窓辺に植栽する。 ・緑化活動への参加意識を高め、財源を確保するため、市民と生駒市みどりの基金活動を行う。	・地域の緑化を推進するため、地域とまちなかに草花等を植栽する。 ・緑化活動への参加意識を高め、財源を確保するため、地域と生駒市みどりの基金活動を行う。	・地域の緑化を推進するため、事業者と事業所や公共的空間に草花等を植栽する。 ・里山保全のため、ボランティア団体と里山整備に取り組む。 ・開発指導要綱に基づき、開発事業者と開発地の緑化に取り組む。 ・緑化活動への参加意識を高め、財源を確保するため、事業者・NPO等と生駒市みどりの基金活動を行う。	・財源確保のため、奈良県と地域で育む里山づくり事業補助金を適正に運用する。 ・財源確保のため、林野庁と（仮称）森林環境贈与税を活用した交付金を適正に運用する。
②市民との協働で地域のニーズにあった公園の再整備、公園施設のバリアフリー化及び遊具等の施設点検を行い、適正に公園が管理されている。	・公園と道路の円滑な移動のため、管理課と歩道の切下げ、点字ブロック及び区画線を連携して整備する。 ・公園と体育館などの公共施設の円滑な移動のため、営繕課とバリアフリー化を推進する。 ・コミュニティパーク事業をさらに推進するために、市民活動推進課と自治会に対して情報提供や周知を行い、ワークショップにつなげる。 ・生駒山麓公園の活性化を図るため、障がい福祉課と障がい者就労支援を充実させる。	[市民] ・主体となって、公園の再整備や維持管理に携わる。 [事業者] ・主体となって、公園の再整備や維持管理に携わる。	・地域の公園を親しみを持って利用していただくため、市民ボランティアとワークショップや公園の維持管理を行う。	・地域の公園を親しみを持って利用していただくため、市民ボランティアとワークショップや公園の維持管理を行う。	・生駒山麓公園の活性化を図るため、指定管理者や社会福祉法人と障がい者就労支援を充実させる。	